

未読/既読判別アプリ

ミキドク モダン Ex

管理者マニュアル（製品版）

Ver.1.0.5

DISEC

株式会社ダイセック

目次

はじめに	1
1 前提条件	2
2 操作手順	3
2.1 アプリの導入	3
2.1.1 Microsoft 365 テナントで CDN を有効にする	3
2.1.2 アプリカタログ サイトコレクションの作成	4
2.1.3 パッケージファイルの導入	7
2.1.4 ミキドク モダン Ex のインストール	8
2.2 未読/既読機能の ON/OFF 切り替え	9
2.2.1 既存リストに対する「未読/既読」列の追加	9
2.2.2 未読/既読機能の有効化	11
2.2.3 未読/既読機能の無効化	13
2.2.4 ビューを作成した場合	14
2.3 フォームの「未読/既読」列非表示	15
2.4 未読/既読アイテムの書式設定変更	17
2.5 アプリの更新	18
2.6 アプリの削除	19

はじめに

未読/既読判別アプリ「ミキドク モダン Ex」は、SharePoint Online で、リスト内のアイテムの未読/既読状態をひと目で判断できるアプリです。ユーザーごとの未読/既読状態を個人用サイトに記録して、未読は太字、既読は細字で表示します。記録した未読/既読状態は、トグルボタンで変更することができます。

本製品の最新情報は、当社 Web サイトの下記 URL をご参照ください。

<https://www.disec.co.jp/products/mikidokuex>

1 前提条件

- 本アプリはモダン表示のみ対応しています。クラシック表示には対応していません。
- 本アプリを利用するには、利用者の個人用サイト^{※1}が必要です。
- 本アプリをルートのサイトで利用するには、ユーザーがカスタム スクリプトを実行できる必要があります。^{※2}
- 本アプリの管理者は、本アプリ導入予定のサイトに対して、フルコントロール権限を持つ必要があります。運用上、フルコントロール権限が付与できない場合、以下のアクセス許可を含む権限を付与してください。

No	対象	アクセス許可
1	リストの権限	アプリケーションページの表示
2	サイトの権限	権限の管理
3		サブサイトの作成
4		Web サイトの管理

※1 個人用サイト

個人用サイトとは、OneDrive や Delve などの情報をホストする個人向けのサイトのことで、ユーザー毎に領域を持っています。OneDrive などの画面を表示することにより自動生成されます。

※2 カスタム スクリプトの有効化手順

- (1) SharePoint 管理センターにアクセスし、「設定」タブをクリックします。

SharePoint 管理センター URL 例：

[https://\[テナント URL\]-admin.sharepoint.com/_layouts/15/online/SiteCollections.aspx](https://[テナント URL]-admin.sharepoint.com/_layouts/15/online/SiteCollections.aspx)

- (2) 「設定」画面にて、[カスタムスクリプト]>[セルフサービスで作成されたサイトでユーザーがカスタム スクリプトを実行できるようにする]を選択し、有効化となります。

2 操作手順

2.1 アプリの導入

各サイトで「ミキドク モダン Ex」をインストール可能な状態とするための準備を行います。

2.1.1 Microsoft 365 テナントで CDN を有効にする

参考ページ：

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/sharepoint/dev/spfx/extensions/guidance/migrate-from-jslink-to-spfx-extensions#enable-the-cdn-in-your-office-365-tenant>

（１） SharePoint Online 管理シェルのダウンロードして、最新のバージョンを使用していることを確認してください。

（２） PowerShell を使用してご利用の SharePoint Online テナントに接続します。

`Connect-SPOService -Url https://[テナント URL]-admin.sharepoint.com`

（３） 次のコマンドを 1 つずつ実行して、パブリック CDN 設定の現在の状態を取得します。

`Get-SPOTenantCdnEnabled -CdnType Public`

`Get-SPOTenantCdnOrigins -CdnType Public`

`Get-SPOTenantCdnPolicies -CdnType Public`

（４） テナントでパブリック CDN を有効にします。

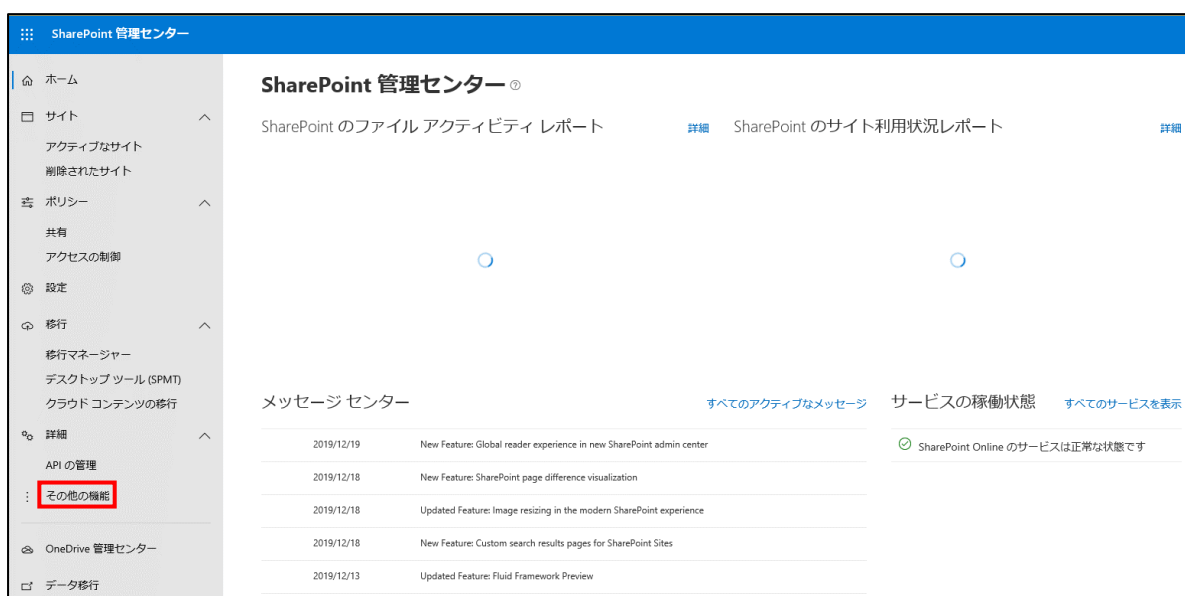
`Set-SPOTenantCdnEnabled -CdnType Public`

2.1.2 アプリカタログ サイトコレクションの作成

アプリカタログ サイトコレクションの作成手順は以下のとおりです。

すでにアプリカタログ サイトコレクションが存在する場合は、この作業を行う必要はありません。「2.1.3 CDN 用フォルダの作成」の手順に進んでください。

- (1) グローバル管理者または SharePoint 管理者として Microsoft 365 管理センターにサインインします。（<https://admin.microsoft.com>）
- (2) サイドメニューから SharePoint 管理センターにアクセスします。
- (3) サイドメニューから「その他の機能」を選択します。



- (4) 「アプリ」項目の、「開く」を選択します。



※アプリカタログ サイトコレクションが存在する場合は、アプリカタログ サイトコレクションに遷移します。

（５） 以下の画面が表示された場合、画面が切り替わるまで待ちます。

※ １ 画面が異なる場合は（７）の手順にお進みください。

※ ２ 長時間画面が切り替わらない場合、画面更新を実施ください。



（６） 画面が切り替わると、アプリカタログ サイトコレクションが作成されます。

※（７）以降の手順を実施する必要はありません。



（7） 以下の画面が表示された場合、「アプリカタログ」を選択します。

アプリ

アプリ カタログ
アプリを組織で使用できるようにし、アプリへの要求を管理します。エンド ユーザーによるストアでの購入を無効にするには、アプリ カタログが必要です。

アプリの購入
SharePoint ストアからアプリを購入します。

ライセンスの管理
SharePoint ストアから購入したアプリのライセンスを管理します。

ストア設定の構成
エンド ユーザーによる SharePoint ストアでの購入の無効化を含む、アプリ取得の設定を管理します。

アプリの監視
アプリケーションの使用状況を追跡し、エラーを確認します。

アプリの権限
このテナントへのアプリのアクセスを管理します

※既にアプリカタログ サイトコレクションが存在する場合は、アプリカタログ サイトコレクションに遷移するため（8）以降の手順の実施は必要ありません。

（8） 「新しいアプリ カタログ サイトを作成する」を選択し、「OK」をクリックします。

アプリ

アプリ カタログ サイト

アプリ カタログ サイトには、SharePoint 用アプリと Office 用アプリのカタログが格納されます。このサイトを使用して、エンド ユーザーがアプリを利用できるようにします。

テナント用に作成されたアプリ カタログはありません。

☒ 新しいアプリ カタログ サイトを作成する

☐ 既存のアプリ カタログ サイトの URL を入力する

OK

（９） 必要な情報を入力し、「OK」をクリックします。

アプリ

アプリ カatalog サイト コレクションの作成

タイトル	<input type="text"/>
Web サイトのアドレス	<div>https://disectest04.sharepoint.com</div> <div>/sites/ <input type="text" value="appcatalog"/></div>
言語の選択	<div>言語の選択:</div> <div>日本語</div>
タイムゾーン	<div>UTC+09:00 大阪, 札幌, 東京</div>
管理者	<input type="text"/>  
サーバー リソース クォータ	<div>300</div> <div>リソースが 5600 リソース中使用可能</div>

OK

キャンセル

2.1.3 パッケージファイルの導入

パッケージファイルを導入する手順は以下のとおりです。

- （１） アプリカatalog サイトコレクションの、「SharePoint 用アプリ」ドキュメントライブラリにアクセスします。
- （２） 「SharePoint 用アプリ」ドキュメントライブラリに、パッケージファイル（.sppkg）をアップロードし、「展開」をクリックします。

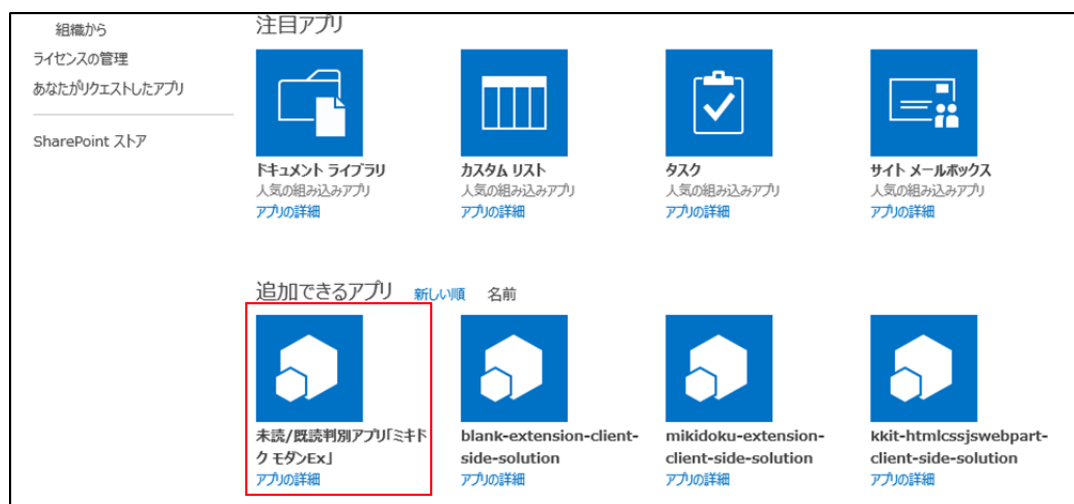
2.1.4 ミキドク モダン Ex のインストール

ミキドク モダン Ex のインストール手順は以下のとおりです。

- （１） 導入対象のサイトにアクセスし、サイトコンテンツを開き、「新規」→「アプリ」を選択します。



- （２） サイドメニューの「組織から」を選択し、[未読/既読判別アプリ「ミキドクモダン Ex」] をクリックします。



(3) 「サイトコンテンツ」画面に「ミキドク モダン Ex」が表示されます。

+ 新規 ▼		サイトの利用状況 サイトワークフロー サ		
お知らせ	リスト	8	2020/06/01 16:29	
シート	リスト	2	2019/07/08 10:39	
サイトのページ	ページライブラリ	4	2020/06/09 10:52	
ディスカッション	リスト	0	2019/07/08 10:16	
データシート	リスト	0	2019/07/08 10:00	
マイクロフィード	リスト	2	2019/06/07 12:09	
未読/既読判別アプリ「ミキド	アプリ		2020/06/10 11:59	

2.2 未読/既読機能の ON/OFF 切り替え

リストのビューに対する未読/既読機能の ON/OFF 切り替え手順は以下のとおりです。

※未読/既読機能の ON/OFF 設定は、ビュー毎の設定となります。

2.2.1 既存リストに対する「未読/既読」列の追加

(1) 「リストの設定」画面の「サイト内の既存の列から追加」を選択します。

列		
列には、リスト内の各アイテムについての情報が保存されます。現在、このリストでは次の列を使用できます。		
列 (クリックして編集)	種類	必須
タイトル	1 行テキスト	✓
本文	複数行テキスト	
有効期限	日付と時刻	
更新日時	日付と時刻	
登録日時	日付と時刻	
登録者	ユーザーまたはグループ	
更新者	ユーザーまたはグループ	
<ul style="list-style-type: none"> 列の作成 サイト内の既存の列から追加 列の順序 インデックス付きの列 		

（２） サイト列の選択元で「Mikidoku」を選択します。

利用可能なサイト列で「未読/既読」を選択し、「追加」をクリックします。

設定 ▶ サイト列から列を追加 ①

列の選択
このリストに追加する、サイト列を選択します。

サイト列の選択元:
Mikidoku

利用可能なサイト列:
未読/既読

追加する列:

追加 >

< 削除

説明:
ミキドク専用の列です。変更しないでください

グループ: Mikidoku

オプション
☒ 既定のビューに追加する

OK キャンセル

（３） 「OK」をクリックします。

設定 ▶ サイト列から列を追加 ①

列の選択
このリストに追加する、サイト列を選択します。

サイト列の選択元:
Mikidoku

利用可能なサイト列:

追加する列:
未読/既読

追加 >

< 削除

説明:
ミキドク専用の列です。変更しないでください

グループ: Mikidoku

オプション
☒ 既定のビューに追加する

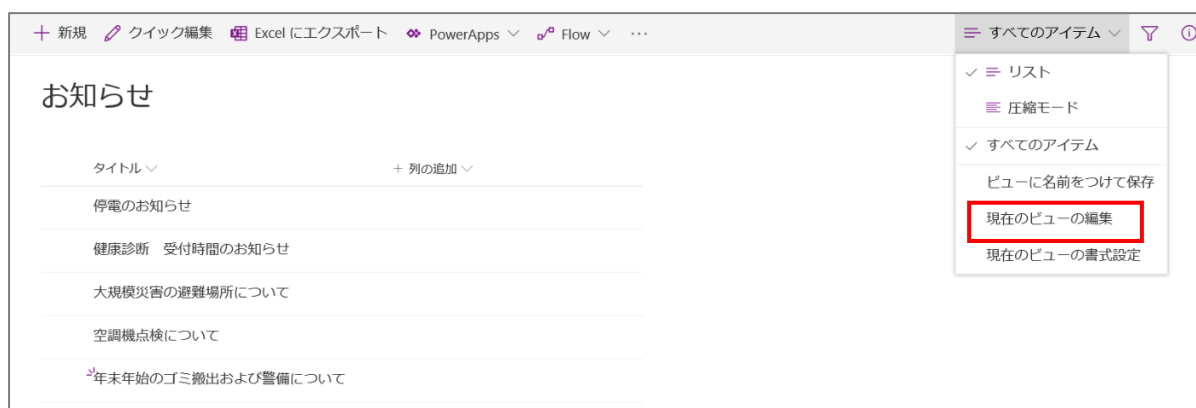
OK キャンセル

2.2.2 未読/既読機能の有効化

未読/既読機能を“有効”にする手順は以下のとおりです。

※トップページ等、他ページにリストビューWebパーツとして配置されているコンテンツも未読/既読機能が“有効”となります。

（１）対象リストの「すべてのアイテム」→「現在のビューの編集」をクリックします。



（２）「未読/既読」列にチェックを入れ、「OK」をクリックします。



（３）ビューに対して未読/既読機能が“有効”となります。

お知らせ

タイトル ▾	未読/既読 ▾	+ 列の追加 ▾
停電のお知らせ	<input type="radio"/> 未読	
健康診断 受付時間のお知らせ	<input type="radio"/> 未読	
大規模災害の避難場所について	<input type="radio"/> 未読	

（４）「左からの並び順」項目を変更することで、列の並び順を変更することができます。

表示	列名	左からの並び順
<input checked="" type="checkbox"/>	タイトル（編集メニュー付きのアイテムにリンク）	1 ▾
<input checked="" type="checkbox"/>	未読/既読	2 ▾
<input type="checkbox"/>	ID	3 ▾

表示	列名	左からの並び順
<input checked="" type="checkbox"/>	タイトル（編集メニュー付きのアイテムにリンク）	2 ▾
<input checked="" type="checkbox"/>	未読/既読	1 ▾
<input type="checkbox"/>	ID	3 ▾

お知らせ

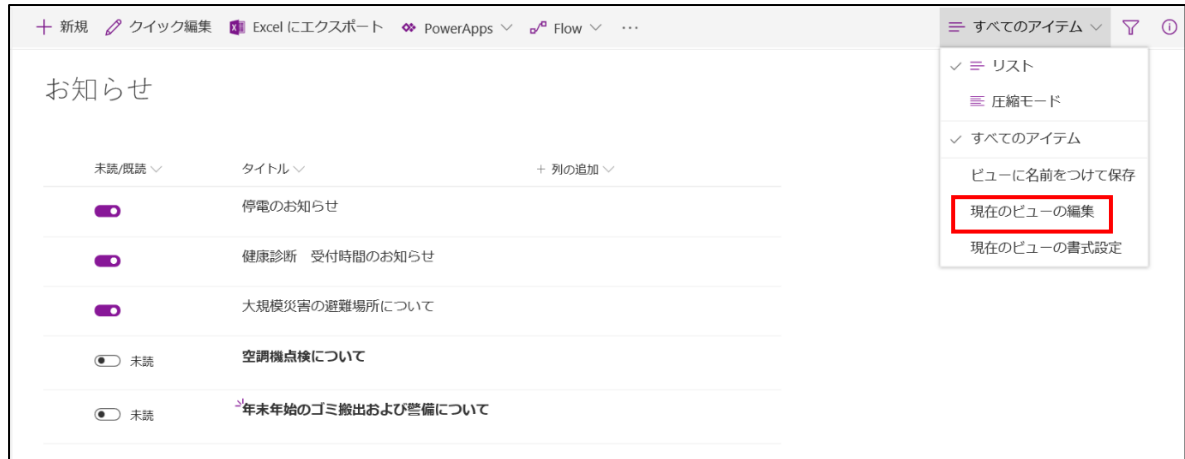
未読/既読 ▾	タイトル ▾	+ 列の追加 ▾
<input type="radio"/> 未読	停電のお知らせ	
<input type="radio"/> 未読	健康診断 受付時間のお知らせ	
<input type="radio"/> 未読	大規模災害の避難場所について	

※トップページ等、他ページにリストビューWebパーツとして配置されているコンテンツも未読/既読機能が“有効”となります。

2.2.3 未読/既読機能の無効化

未読/既読機能を“無効”にする手順は以下のとおりです。

- (1) リストの「すべてのアイテム」→「現在のビューの編集」をクリックします。



- (2) 「未読/既読」列のチェックを外し、「OK」をクリックします。



（３）ビューに対して未読/既読機能が“無効”となります。

お知らせ

タイトル ▼

+ 列の追加 ▼

停電のお知らせ

健康診断 受付時間のお知らせ

大規模災害の避難場所について

空調機点検について

年末年始のゴミ搬出および警備について

2.2.4 ビューを作成した場合

新たにビューを作成する場合、「未読/既読」列の表示にチェックを入れることで、未読/既読機能が“有効”となります。

設定 ▶ ビューの作成 ①

OK キャンセル

名前

このリストのビューの名前を入力してください。サイトの閲覧者がこのビューへのリンクをクリックするときに、その内容を想像できるような“作成者様”などのわかりやすい名前を入力します。

ビュー名:

☐

このビューを既定にする
(パブリック ビューにのみ適用する)

ビューの対象ユーザー:

☐

個人用ビューを作成する
個人用ビューは、特定のユーザーだけが利用できます。

☒

パブリック ビューを作成する
パブリック ビューは、サイトを利用するすべてのユーザーが参照できます。

列

各列のチェック ボックスのオン/オフを切り替えて、このページのこのビューに表示する列を選択してください。列の並び順を指定するには、[左からの並び順] ボックスで数値を選択します。

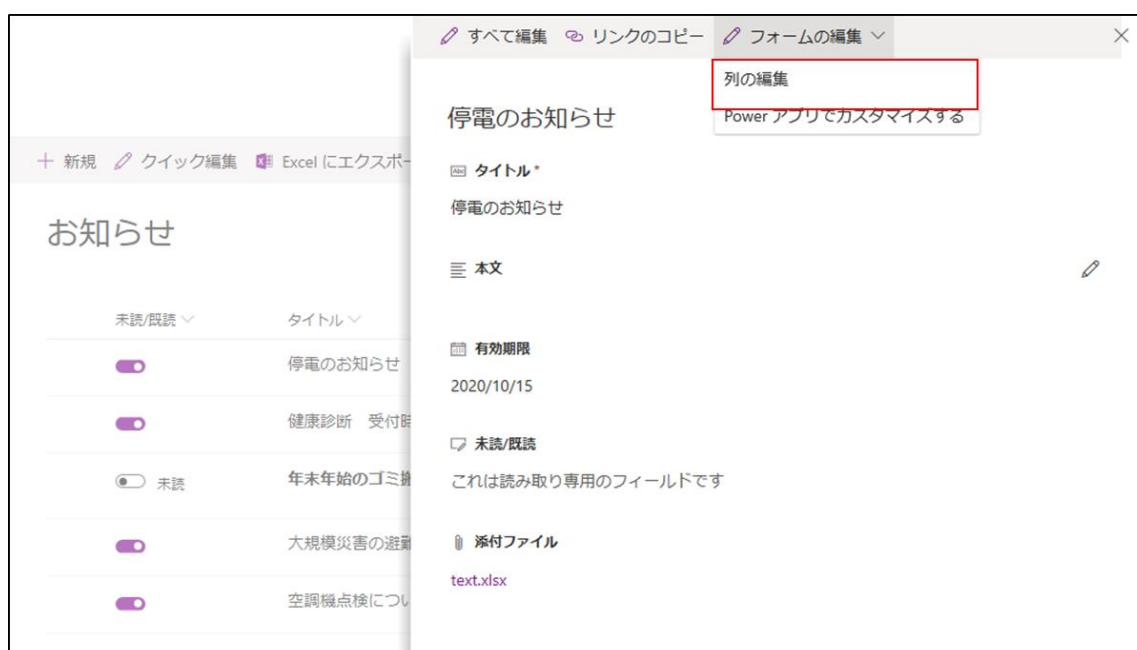
表示	列名	左からの並び順
<input checked="" type="checkbox"/>	未読/既読	1 ▼
<input checked="" type="checkbox"/>	タイトル (編集メニュー付きのアイテムにリンク)	2 ▼
<input type="checkbox"/>	ID	3 ▼
<input type="checkbox"/>	アプリの作成者	4 ▼
<input type="checkbox"/>	アプリの変更者	5 ▼
<input type="checkbox"/>	コンテンツ タイプ	6 ▼

2.3 フォームの「未読/既読」列非表示

アイテムの表示や編集時に「未読/既読」列を非表示にしたい場合、リストの「フォームの編集」から非表示することができます。

※「未読/既読」列の非表示設定は、リスト毎の設定となります。

- (1) アイテムをクリックし、表示フォームを表示します。
- (2) 「フォームの編集」をクリックし、「列の編集」をクリックします。



- (3) 「未読/既読」のチェックを外し、保存をクリックします。



（４）表示、編集フォームで「未読/既読」列が非表示になります。

The image displays two screenshots of a web application interface for managing notices. The left sidebar shows a list of notices with columns for '未読/既読' (Read/Unread) and 'タイトル' (Title). The right panel shows the edit form for a notice titled '停電のお知らせ' (Power Outage Notice). The form includes fields for 'タイトル' (Title), '本文' (Body), '有効期限' (Valid Period), and '添付ファイル' (Attachments). The '有効期限' field is set to '2020/10/15'. The '添付ファイル' field shows a file named 'text.xlsx'. The bottom screenshot shows the same interface, but the '未読/既読' column is hidden, and the '保存' (Save) button is highlighted in the edit form.

2.4 未読/既読アイテムの書式設定変更

「未読のアイテムを背景色で区別したい」「未読のアイテムを赤字で表示してほしい」等の要望がある場合、サイト内の「ミキドク」機能が有効な全てのリストに対して、未読/既読状態の見栄え（書式）を一括変更することができます。

※見栄えの一括変更には、CSS の知識が必要となります。

- (1) テキストエディタで css ファイルを作成し、編集します。

ファイル名：「MikidokuModernExStyle.css」

- 未読アイテムの書式設定クラス

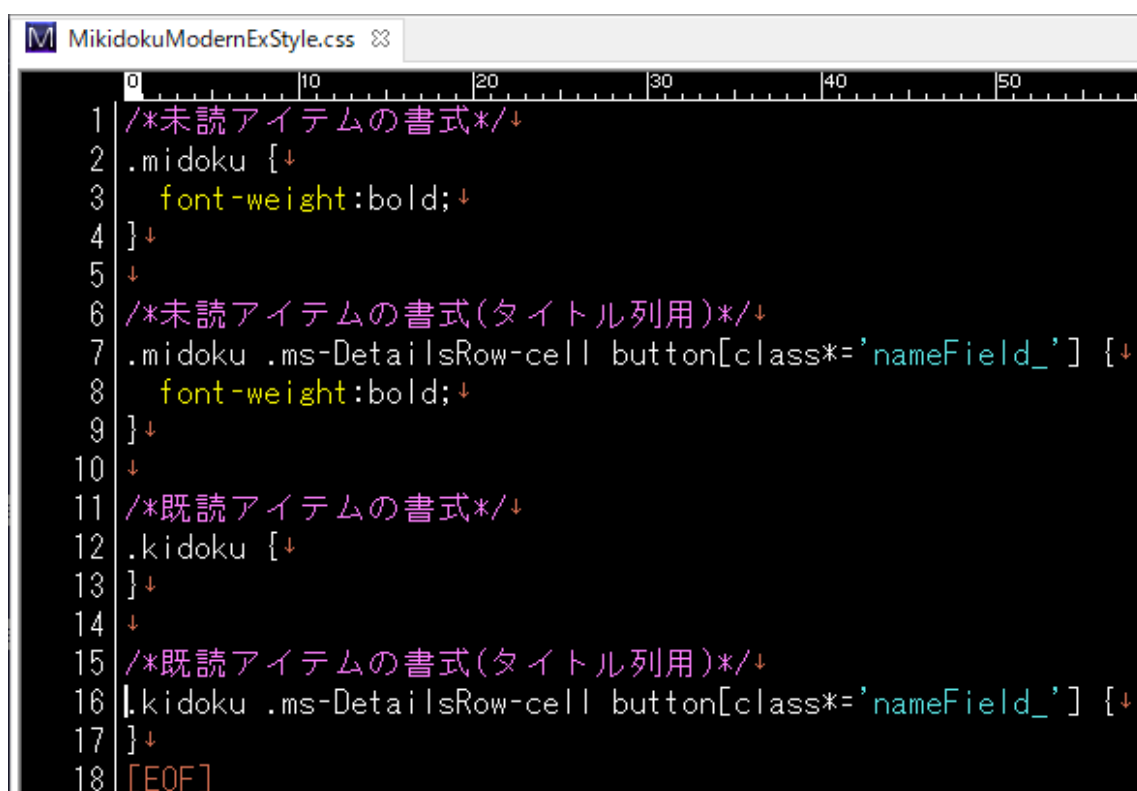
「.midoku」

「.midoku .ms-DetailsRow-cell button[class*='nameField_']」

- 既読アイテムの書式設定クラス

「.kidoku」

「.kidoku .ms-DetailsRow-cell button[class*='nameField_']」



```

1  /*未読アイテムの書式*/↓
2  .midoku {↓
3      font-weight:bold;↓
4  }↓
5  ↓
6  /*未読アイテムの書式(タイトル列用)*/↓
7  .midoku .ms-DetailsRow-cell button[class*='nameField_'] {↓
8      font-weight:bold;↓
9  }↓
10 ↓
11 /*既読アイテムの書式*/↓
12 .kidoku {↓
13 }↓
14 ↓
15 /*既読アイテムの書式(タイトル列用)*/↓
16 .kidoku .ms-DetailsRow-cell button[class*='nameField_'] {↓
17 }↓
18 [EOF]
  
```

- (2) 「サイトの設定」ページで、「Web デザイナー ギャラリー」の「マスターページ」をクリックします。

※「サイトの設定」ページで「マスターページ」が表示されない場合は、以下の URL から直接アクセスしてください。

[https://\[サイト URL\]/_catalogs/masterpage](https://[サイト URL]/_catalogs/masterpage)

- (3) マスターページに「Mikidoku」フォルダを作成します。
- (4) 「Mikidoku」フォルダに(1)で作成した「MikidokuModernExStyle.css」をアップロードします。
- (5) 想定通りの書式に変更されているか、「ミキドク」機能が有効なリストで確認します。

2.5 アプリの更新

アプリの更新手順は以下のとおりです。

- (1) アプリカタログ サイトコレクションの、「SharePoint 用アプリ」ドキュメントライブラリにアクセスします。
- (2) 「既存のファイルに新バージョンとして追加する」にチェックを入れた状態でパッケージファイル (.sppkg) をアップロードし、「展開」をクリックします。

※アプリ「展開」後、キャッシュにより古いバージョンのアプリで動作する場合があります。

古いバージョンが呼び出されてしまった場合、画面を数回再読み込みすることで最新のバージョンが呼び出されます。

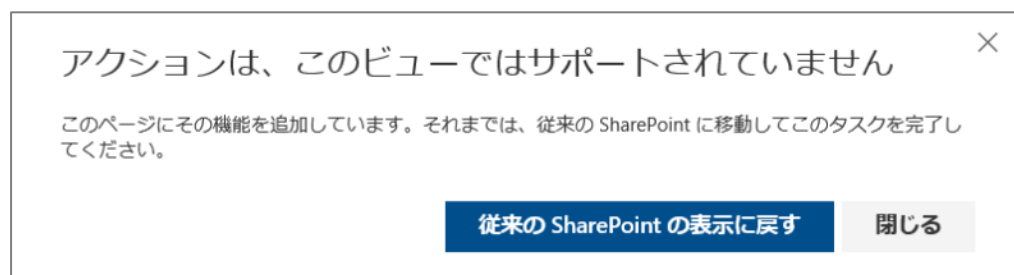
2.6 アプリの削除

アプリの削除手順は以下のとおりです。

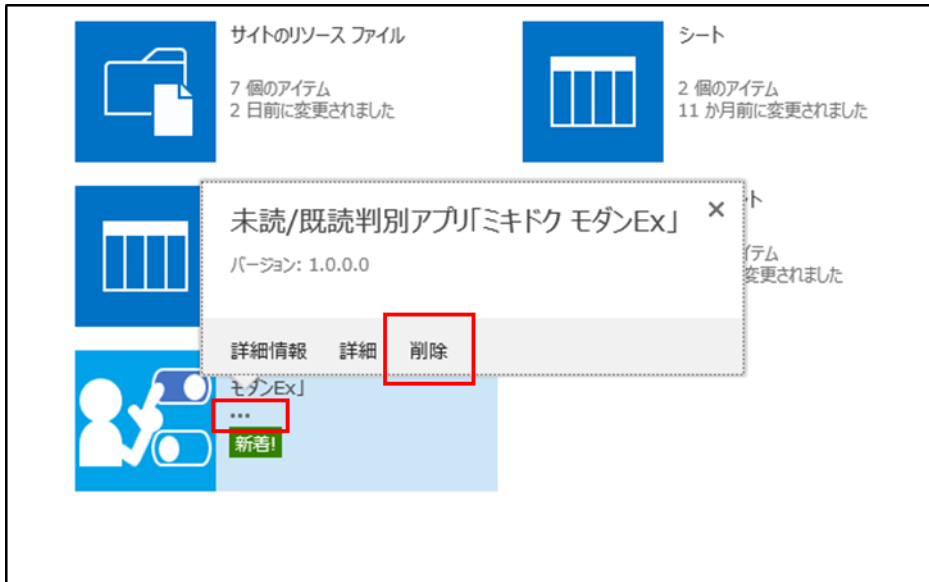
- （1） サイトの「サイトコンテンツ」画面に表示されている「ミキドク モダン Ex」の「…」をクリックし、「削除」にアクセスします。



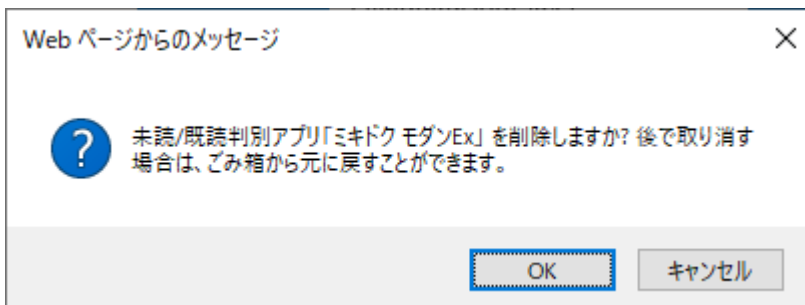
- （2） ダイアログが表示されるため、「従来の SharePoint の表示に戻す」を選択します。



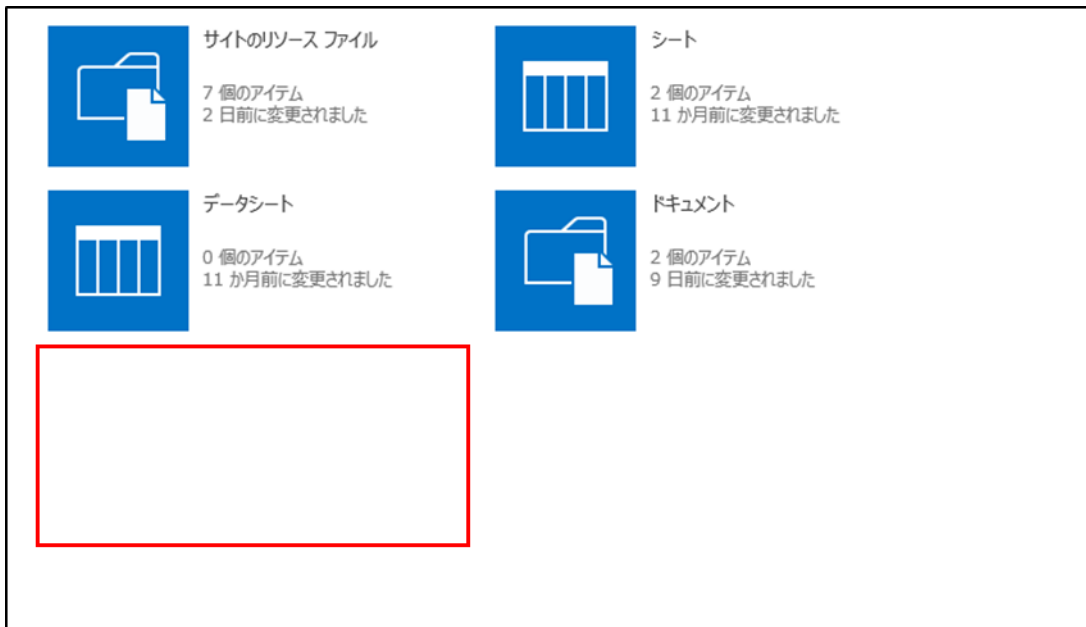
- (3) 従来の SharePoint 表示になった、「サイトコンテンツ」画面に表示されている「ミキドク モダン Ex」の「…」をクリックし、「削除」をクリックします。



- (4) 削除確認ダイアログが表示されるので、「OK」をクリックします。



- (5) 「サイトコンテンツ」画面から「ミキドク モダン Ex」が削除されたことを確認します。



- (6) 「サイトの設定」から「サイト列」をクリックします。



(7) 「Mikidoku」グループの「未読/既読」列をクリックします。



(8) 「削除」をクリックしてサイト列を削除します。

※削除したサイト列は「ミキドク モダン Ex」をゴミ箱から戻しても再作成されません。

サイト列を再作成する場合はアプリを再インストールしてください。



(9) 「サイト列」の画面から「未読/既読」列が削除されたことを確認します。

サイトの設定 ▶ サイト列 ①	
作成	
サイト列	種類
JavaScript の表示テンプレート列	
アイコン	ハイパーリンクまたは画像
スタンドアロン	選択肢
対象コントロールの種類	選択肢
対象リスト テンプレート ID	1 行テキスト
対象範囲	1 行テキスト
非表示	はい/いいえ
エンタープライズ キーワード グループ	
エンタープライズ キーワード	管理されたメタデータ
コンテンツに関するフィードバック	
「いいね!」の数	「いいね!」の数
評価 (0 ～ 5)	評価 (0 ～ 5)
評価の数	評価の数
ステータス インジケーター	
GUID の表示	1 行テキスト
インジケーター	1 行テキスト
インジケーター データの最新の更新	日付と時刻
インジケーターのコメント	複数行テキスト
インジケーターの警告のしきい値	数値
インジケーターの状態	数値
インジケーターの目標のしきい値	数値
インジケーター値	数値
データ ソース	ハイパーリンクまたは画像
コメントの値	はい/いいえ

